

令和5年8月定例教育委員会 会議録

1. 日 時 令和5年8月30日（水） 13:30から15:00まで

2. 場 所 中央公民館 講義室

3. 出席委員 教 育 長 宮 本 隆
教育長職務代理 平 澤 セツ子
教 育 委 員 佐 藤 一 郎
花 里 一 惠
本 城 慎之介

4. 事 務 局 こども教育課長
生涯学習課長
こども教育課長補佐兼学校教育係長
こども教育課長補佐兼児童係長
子育て支援係長
生涯学習課長補佐兼生涯学習係長
生涯学習課長補佐兼文化振興係長

1. 開会

＜事務局（こども教育課長）＞

定刻となりましたのでただいまから令和5年8月定例教育委員会を開催いたします。はじめに宮本教育長ご挨拶お願いいたします。

2. 教育長あいさつ

＜宮本教育長＞

皆さんこんにちは。本日もご参加いただきありがとうございます。暑い日が続き9月も暑いと予報が出ておりますが、当町の小中学校も2学期が24日木曜日から中学校、28日月曜日から小学校が始まりました。数年前に長野県教育委員会にも長野県の夏休みが短いと保護者・生徒から意見をもらっていて、そういった観点からみると当町は長い夏休みじゃないかと思っております。

夏休み期間の2日から4日にかけて夏期大学が開催されました。コロナ禍で中止あるいはオンライン、人数制限をかけて実施してはりましたが今年度は人数制限もなく、町制100周年ということもあり、軽井沢町に関して研究された先生方に発表いただきました。そういった関係もあり、大勢の方がいらっしやいまして大変盛況でした。特に3日目に発表いただいた東京大学の鈴木先生。鈴木先生は軽井沢の野鳥の森付近の森でシジュウカラを研究されていて、その鳥が会話をしており、言語があるということを発表し世界に衝撃を与えた先生になります。鈴木先生は軽井沢と縁が深いということで今後協力していただき、具体的には学校の中で講演いただくなどを町としても協力体制をお願いしたり等考えていきたいと思っております。

また、8月5日に軽井沢プリンスホテルにて開催された町制100周年記念式典に参加いただきましてありがとうございます。特に小学校6年生の子どもたちの歌で花を添えてもらい、今までの100周年を振り返るだけでなく、これからの100年が非常に明るいものになると感じることでできとてもよかったです。子ども達、そして指導した先生、協力いただいた保護者の皆さんに感謝します。

それでは本日もご審議のほどよろしく申し上げます。

3. 報告事項

(1) 教育委員会行事・事業報告について

事務局(こども教育課長補佐兼学校教育係長)より説明。

(2) 教育委員会行事日程について

事務局(こども教育課長補佐兼学校教育係長・子育て支援係長)より説明

(3) 各種行事への後援等について(7件)

事務局(生涯学習課長補佐兼生涯学習係長)より説明

(4) 令和5年度 朗読駅伝の開催について

事務局(生涯学習課長補佐兼生涯学習係長)より説明

(5) 9月会議補正予算について

事務局(こども教育課長・生涯学習課長)より説明

4. 協議事項

(1) 各種行事への後援等について(4件)

事務局(生涯学習課長補佐兼生涯学習係長)より説明

—全教育委員承認—

(2) 町内就学校変更申立てに係る協議事項について

事務局(こども教育課長補佐兼学校教育係長)より説明

—全教育委員承認—

(3) 令和5年度要保護準要保護児童生徒の就学援助費認定について

事務局<こども教育課長補佐兼学校教育係長>より説明。

<本城委員>

基本的に審査は基準通り行われていると理解していますが、例えば設定基準額と実際の収入等の合計と差が20万円程度の場合、100万とか200万、基準額と合計金額に差がある方については、確かに不認定だと思いますけども、差額が20万円程度など、その微妙なところに対して、例えば半額とか3分の1とかなどの形で全額援助はできなくても援助することはできないですかね。この制度的にそれがいいのかどうかというのをお聞きしたく、風越学園の授業料減免制度を実施していますが、全額には届かないけども半額とか3分の

1によって結構助かる場合もあると感じています。就学援助、そういう性質のものではないということでしょうか？

＜事務局（こども教育課長）＞

町独自の補助ですのでその辺は要綱ですとか、補助基準見直しは考えてもいかもかもしれません。そういった授業料の半額免除であったり、全額免除があると考え、やはりこれだけ100%じゃなければ、駄目というのも今の時代に合わないかもしれません。今後検討いたします。

ですが今年度については要綱や基準を見直すとかできませんので、検討とさせていただきます。確かに委員がおっしゃる通り、1万円でも2万円でも超えていけばやっぱり基準に合致しないというのが現状となっております。

－全教育委員承認－

5. その他

・臨時教育委員会について

＜宮本教育長＞

・第66回長野県市町村教育委員会研修総会について

＜事務局（こども教育課長補佐兼学校教育係長）＞

＜事務局（生涯学習課長）＞

2点お願いします。委員さんのお手元に配らせていただきました、軽井沢リゾートコンサートについてです。こちら毎年行っておりますが、今年も9月10日に旧雨宮邸ギャラリー一蔵、9月18日に追分宿郷土館、10月29日に堀辰雄文学記念館で開催いたします。こちらの方、大賀ホールと企画、協力していただきながらやっておりますので、お時間あれば来ていただければと思います。よろしく願いいたします。

2点目ですが、歴史民俗資料館で秋季特別展を今年も実施いたします。9月1日金曜日から10月31日火曜日までポール・ジャクレ展を開催いたしますので、こちらもお時間があればぜひ来ていただければと思います。よろしく願いいたします。

<花里委員>

私事になるのですが、酷暑が終わりだんだん軽井沢の静けさがようやく戻ってきたところで、この1ヶ月間前回の定例会から帰りがけで新聞に記載がありました町の施設も訪れました。

1つ目が、追分宿郷土館であの新選組の幹部の土方歳三の刀を見てきました、幕末の時代のすさまじさが伝わってくるような感じでした。また、訪れたのが信濃追分馬子唄道中の日でしたので、堀辰雄文学記念館と資料館も大変にぎわっていました。

もう1つ別の日ですけれども、軽井沢の植物園を訪問いたしました。最近見かけなくなった植物や草花がたくさんあって、普段雑草と思われるような草花も優しく丁寧に植物園長さん初め、皆さんで育ててくださって、とても嬉しく思いました。今、朝ドラの牧野富太郎さんの資料なんかもあり、とても勉強させていただきました。あの方も東京から馬車鉄道に乗って、やってきたっていうような資料も残っていました。

町制100周年記念事業として、大賀ホールであったサマーコンサートに足を運びました。国際コンクールで上位を占めているピアニスト、バイオリニスト、サクソのトリオのコンサートでしたが、やはり上位の音楽家のコンサートだけであって、どの曲も素晴らしかったです。特にピアノ曲ですが、カンパネラっていう曲は、もう圧巻でした。ですが残念なことに、空席がいっぱいありました。2階の立ち見はもちろん、誰もいませんでしたし、5分の1ぐらいは空席があったのが、ちょっと気になりました。そういった場合町内の子どもを招待することなどはできないのでしょうか。

<事務局（生涯学習課長）>

機会があるときはぜひやっていきたいなと思っております。確かに環境が整っている軽井沢だからこそ子供たちにも聞いてもらいたい、見せたいっていうのがありますので、委員さんがおっしゃる通り、できるだけ行っていきたいと思えます。

<平澤職務代理>

今ちょっと植物園の話が出たので、思い出したのですが、私の知人に植物園を回って写真を撮っている人がいますが、その人から軽井沢の植物園は草花が多種多様ですごく種類が多いと言われました。私自身もあちこち出かけたときに植物園があると寄るのですけれども、確かにこの間町の植物園に行ったときすごく多様で種類が多いと思えました。起伏もあって変化に富んでいる。狭いようで意外と多様性がある、その辺の部分をもっと宣伝したらいいなって思い

ました。あんまりその辺の他の植物園では見られない状況だっていうことをちよっと強調して言われたことがあります、その辺をもっと宣伝していただければいいと思います。

<事務局（生涯学習課長）>

貴重なご意見ありがとうございます。いろいろ工夫しながら軽井沢町内外に周知できるような形を考え、ぜひ皆さんに来てもらえるようにしていきたいと思っています。

<宮本教育長>

ホームページのアクセス数は？

<事務局（生涯学習課長）>

アクセス数的には皆さん見ているかと思うのですが、去年の6月に6万件ぐらいのアクセス数はあり、長野市博物館も4万件ぐらいなので、そう考えると見てもらってはいると感じますが、さらに足を運んでもらえる工夫をしていきたいと思っています。

6. 閉会

<宮本教育長>

以上をもちまして8月定例教育委員会を終了させていただきます。

次回の定例教育委員会開催予定日は9月26日、火曜日になります。